



こしがや景観資源



越谷特別市民
ガーヤちゃん

本市では、越谷らしい景観の保全・活用を推進するため、市内における優れた景観を構成している要素や眺め、その眺めが得られる場所などを市民等から公募し、選定を行ったうえで「こしがや景観資源」として登録しています。募集にあたっては、シンボル性のある景観資源だけでなく、市民に身近な景観を幅広く募っています。平成30年度から運用を開始し、年に1回選定・登録を行っており、令和6年9月現在、249件の資源を登録しています。

これまでに登録をしたこしがや景観資源の一例



① 公園 第4-1号
越谷梅林公園



② 眺望 第21号
東武伊勢崎線の踏切と梅



③ 樹木・草花 第3-4号
元荒川沿いの桜並木



④ 樹木・草花 第19号
東京葛西用水遊歩道沿いのいちばつ



⑤ 建造物 第1号
はかり屋



⑥ 視点場 第7-2号
越谷市役所本庁舎からの眺め(平和橋)



⑬ 建造物 第14号
廣橋



⑪ 公園 第2-2号
花田苑(睡蓮)



⑨ 眺望 第32号
リユースと田園風景



⑦ 生活・活動 第1号
不動橋こいのぼりフェスティバル



⑭ 生活・活動 第5号
北川崎の虫追い



⑫ 河川・用水・池 第4-2号
大吉調節池



⑩ 神社・寺院 第2号
林泉寺(駒止めのマキの木)



⑧ 河川・用水・池 第3-3号
レイクタウン(建物と噴水)

取組における工夫（1）

多くの方々に様々な視点で応募いただけるよう、令和2年度の募集から、年度ごとにテーマを設定して募集しています。なお、テーマに沿った内容でなくても応募が可能としています。

年度	テーマ
令和2年度	緑豊かで快適な「街並み景観」
令和3年度	心が和らぐこしがやの景観
令和4年度	あなたにとってイチオシの視点場を教えてください
令和5年度	季節を感じさせる景観
令和6年度	あなたの越谷ぐらし

取組における工夫（2）

地域で身近な景観資源を子どもの視点から発掘してもらうため、小学校での出張授業を行いました。※上記写真②、⑩は小学生から応募をいただいた資源です。

